

むりょうじゅじ

さんもん

無量寿寺

山門



■ 指定年月日
昭和49年3月31日

■ 所在地
銚田市鳥栖

■ 年代
江戸時代

下野の棟梁により建てられた扉付き四脚門形式で、左右に袖塀(1.8m)がついている総檜造である。

屋根は茅葺の切妻造で、軒を二間とし、地垂木、飛燕垂木とも角材である。本柱(32.5cm)控柱(23.3cm)とも面取りの角材で、控柱の礎石は角型礎盤である。

柱頭部は頭貫で結び、柱上に大斗・枅肘木のせその上に梁をわたし、さらに大板蓐股・斗・花肘木と組み上げて棟木をうけている。